
岐阜県立大垣東高等学校

校 長 田中 彰

学校住所 大垣市美和町1784 電話 0584-81-2331

1 会議の名称 岐阜県立大垣東高等学校学校評議員会（第2回）

2 会議の構成 委 員 今西 寿彦 地域住民代表
小宅 清実 地域住民代表
高橋 利行 岐阜協立大学副学長
原 秀輔 大垣青年会議所理事長
古田 三十子 地域住民代表
(委員名は五十音順)
賛助会員 堀田 一浩 大垣市立南中学校校長
坂 和由 大垣東高等学校学校育友会長
学校職員 田中 彰 校長
河添 孝司 教頭
川瀬 和仁 教頭
河田 禎彦 事務長
武藤 芳紀 総務部長
横山 浩明 教務部長
服部 久美子 進路指導部長
吉田 順一 生徒指導部長
浮田 徹 特活部長
柴田 仁志 理数科教育推進部長
中島 弘二 総務部

3 会議の目的 地域住民や企業、大学等の関係者から広く意見や要望を聞き、地域から信頼される学校づくりを推進する。

4 会議の開催 令和3年2月16日（火）書面開催
委員5名、賛助会員2名に本年度の教育活動についての説明文書を送付し、意見を返信いただいた。

5 委員から寄せられた主なご意見

(1) 教務部

- ・コロナ禍で、計画どおりに進めることが困難ではあったが、ICT機器、Web会議室等の活用で工夫を加えながら、教育活動が実施できたことはよかった。
- ・SDGsに関する内容についても取組が進められたことは素晴らしい。

(2) 進路指導部

- ・休校時には、十分な進路情報の提供が難しかったようであるが、3年生それぞれが目標に向かって、卒業を迎えられたことをうれしく思う。

(3) 生徒指導部

- ・きめ細やかに指導がなされ、これからの人間社会にふさわしい力を育む教育活動が実施されている。
- ・高校周辺の交差点等で、登下校中の生徒に危ない様子が時折見られる。一層の交通安全教育が望まれる。

(4) 特別活動部

- ・「三密」を避けての活動は、困難であったと思うが、水球部の優勝、華道部の「花の甲子園」入賞など全国の舞台での成果は素晴らしい。

(5) 理数科教育推進部

- ・理数科が小学校への教育活動提供等を実施できなかったことは残念であるが、状況が好転した際には、中学校との交流もさらに検討願いたい。

6 会議のまとめ（今後の対応等）

- ・今後、再び授業が実施できない場合だけでなく、これまでの経験を踏まえ、通常時にも ICT 機器や Web 会議室等を活用し、効果的な授業あるいは学年集会等を実施していきたい。
- ・さらなる ICT 活用の職員研修を効率的に進める必要がある。
- ・引き続き、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底する。
- ・交通安全については、今後も指導を継続していきたい。
- ・部活動においては、活動日数や時間等に制約がある中での練習方法を改善し、学業と両立できるよう実施していきたい。